

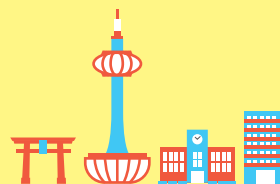
大学・短期大学
大学院の学生

全学年対象

低学年も歓迎!!

学ぶ×体験×発見

大学コンソーシアム京都



産学連携 教育プログラム

(旧インターンシップ・プログラム)

2025年度募集ガイド

社会性や職業観を身に付ける
エクスターンシップ(就業体験)
コース

課題を解決する力を身に付ける
プロジェクト企画実践
コース

2025年度は
受講料無料

最初はみんな未経験!
踏み出す一歩を全力サポート!

Webで
出願

4月11日(金) 9:00
~5月9日(金) 23:59



私たちは産官学地域連携のキャリア教育をめざしています。



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

3つの能力 / 12の能力要素

1 前に踏み出す力(アクション)

～ 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 ～

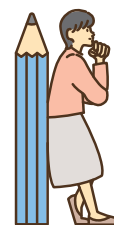
- 主体性………物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力………他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力………目的を設定し確実に行動する力



2 考え抜く力(シンキング)

～ 疑問を持ち、考え抜く力 ～

- 課題発見力………現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力………課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力………新しい価値を生み出す力



3 チームで働く力(チームワーク)

～ 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力 ～

- 発信力………自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力………相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性………意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力………自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性………社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力………ストレスの発生源に対応する力



経済産業省ホームページより

<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>

詳しくはWEBでチェック!

産学連携教育プログラム
ポータルサイト



ポータルサイト

<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>



目的別、選べる2つのコース

社会性や職業観を身に付ける エクスターンシップコース (就業体験)

3ページ

10日以上の実習で
ホントの「働く」を経験！
官公庁・大学などコンソだからこそ
参加できる実習先もたくさん！

どっちに
する？



課題を解決する力を身に付ける プロジェクト企画 実践コース

7ページ

企業・団体が提示する
課題の解決に
チームで挑む！
成長した自分が実感できるはず！

コンソのプログラム4つのポイント

1 京都の魅力あふれる 企業・団体が参加

約**140**のさまざまな業種の企業等から実習先を選べる！
各コースの実習先一覧 → p.5-6、p.9-10

2 充実した 事前・事後学習

マナー講習、業界研究、
実習に臨む心構え等の講義で実習も安心！

3 さまざまな大学から 学生が参加

他大学の学生との
交流で**新たな価値観**に出会える！

4 就活前の1・2年生にも すごくおすすめ！

実習先・教員・事務局がプログラムの修了に向けて
みなさんを**全力でサポート**します！

大学コンソーシアム京都

産学連携教育プログラム 2025 説明会

▶入退場自由 / 服装自由 ▶1回生から参加可能！

オンライン開催・当日まで参加申込OK

エクスターンシップ(就業体験)コース
プロジェクト企画実践コース

説明会・相談会

4月12日(土) 18:00～

企業・団体で実習(就業体験)する各コースの特長や出願方法を紹介します。修了生の体験談・実習先(企業・団体)からのメッセージもあります！

プロジェクト企画実践コース

説明会・相談会

4月17日(木) 18:00～

プロジェクト企画実践コースの特長や魅力を詳しく紹介します。各プロジェクト内容を実習先(企業・団体)の担当者が説明します！

参加申込は
ポータルサイトから！
お気軽に
説明会に参加ください！



社会性や職業観を身に付ける

エクスターンシップ(就業体験)コース

【ビジネスクラス / パブリッククラス】



ポータルサイト

エクスターンシップ(就業体験)コース

6月中旬から事前学習を行い、8月～9月中旬に企業・団体において
2週間(10日間)以上の実習、その後の事後学習まで体系化されたコースです。

[事前学習] ▶ [実習] ▶ [事後学習]という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性や職業観を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指します。事前学習・事後学習では、ビジネスクラスは業界・業種別に、パブリッククラスは行政・非営利組織別にクラスを編成し、他大学の学生と共に、業界研究やディスカッション等を行うことで、目標達成に向かいます。

👤 **対 象** → 大学・短期大学・大学院の正規学生

💡 **受講料** → **無料** (2025年度、京都市の施策で受講料を無料とします。)

※本プログラムに係る京都市の2025年度予算が成立しなかった場合、通常の受講料(10,000円、加盟大学以外の学生15,000円)となる場合があります。その場合は、ポータルサイトにてお知らせします。

2025年度 コーディネーター

15名のコーディネーター(co)が各ゼミクラスで、きめ細かなサポート!
困ったとき、つまづいたときも相談できます。

ポータルサイト

co紹介ページはこちら



濱田 崇嘉 (龍谷大学)
ビジネスクラス コーディネーター

産学連携教育プログラムは
膨大な経験値を
得ることができる
就業体験プログラム

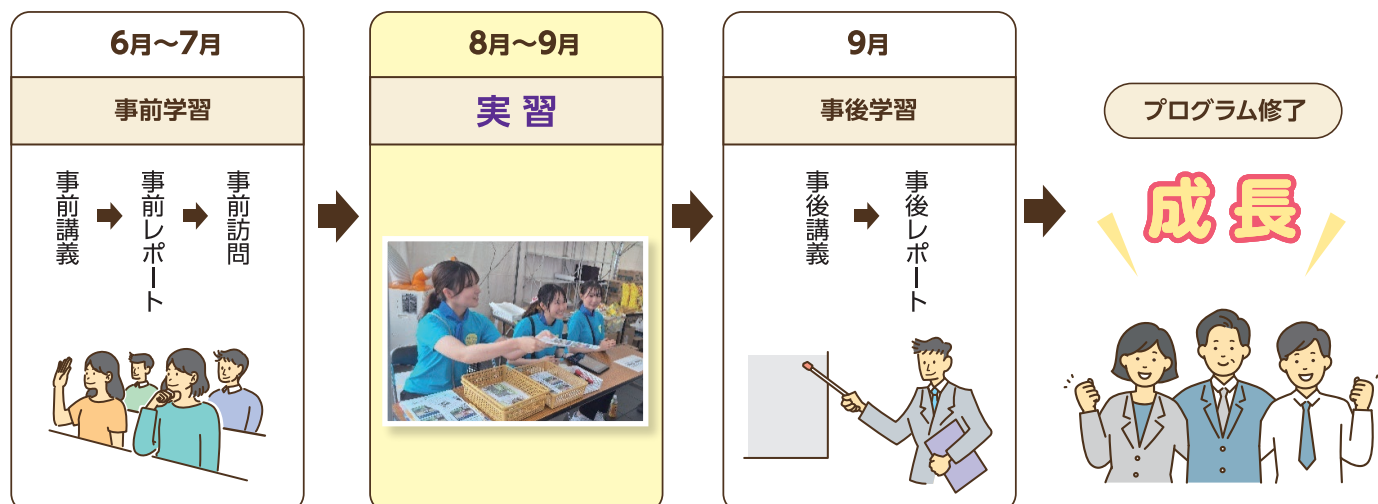


黒宮 一太 (京都文教大学)
パブリッククラス コーディネーター

産学連携教育プログラムなら
「公務員として
働く自分の姿」を
より明確なものに!



講義・実習の流れ



● 2025年度 エクスターンシップ(就業体験)コース 講義計画 講義実施方法：オンライン(Zoom)

	日程	コマ数	時間	講義名	講義単位	内容	
事前学習	6/21 (土)	第1講	10:00～10:30 (30)	オリエンテーション①:プログラム参加にあたって	全受講生	プログラムの概要やプログラムに臨む心構え等を説明します。	
			10:30～11:00 (30)	リスクマネジメント講習①:事前学習に向けての心構え		プログラムを受講する上でのリスクマネジメントを学びます。	
		第2講	11:20～12:50 (90)	クラスの相互理解	クラス	クラスに分かれ、担当教員を中心として、クラスメンバーの紹介をしあいます。	
		第3講	13:50～15:20 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定①	クラス	グループディスカッションを中心として、仮説と実習目標設定のための意見交換を行います。	
		第4講	15:30～16:30 (60)	コミュニケーショントレーニング		就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師を招いて講習します。 オンラインでのコミュニケーションの取り方を学びます。	
		第5講	16:40～18:10 (90)				
	受入先との事前打合せ(初顔合わせ): 6月26日(木)～7月11日(金)の間に実習先を訪問またはオンラインでの打合せを行い、実習内容・期間の確認、事前学習レポート作成に向けてアドバイス等の指導を受ける。						
	7/5 (土)	第6講	10:00～11:30 (90)	業界と社会に対する学習①	クラス	受入先担当者や修了生のゲストスピーカーによるお話をもとに受入先について探求し、事前学習レポート作成のポイントを学び、内容を深めます。	
		第7講	11:40～12:40 (60)	業界と社会に対する学習②			
		第8講	13:40～15:10 (90)	スキルアップトレーニング	クラス	ロジカルシンキングの獲得を目指し、専門講師を招いて実践的理論を学びます。 オンラインでのグループワーク、コミュニケーションの取り方を学びます。	
		第9講	15:20～16:50 (90)				
	7/12 (土)	第10講	10:00～11:30 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定②	クラス	グループディスカッションを通じた、実習の仮説と目標の修正、確定	
		第11講	12:30～14:00 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定③	クラス	グループディスカッションを通じた、実習の仮説と目標の修正、確定	
		第12講	14:10～15:40 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定④	クラス	事前学習レポートの内容の充実	
		第13講	16:00～17:00 (60)	リスクマネジメント講習②: 実習・事後学習に向けての心構え	全受講生	実習中に留意しなくてはならないリスクについて学びます。実習にあたっての準備、確認・注意事項を確認します。 レポート提出、実習中、事後学習に必要なポイント説明、事務連絡を行います。	
	17:00～17:30 (30)		オリエンテーション②: 実習・事後学習に向けての事務連絡				
	7/19 (土)	予備日	10:00～18:00	※事前学習日に講義休止が発生した場合の予備日			
実習	実習の実施（原則として8月1日(金)～9月12日(金)の期間で実施されます。実習期間中に担当コーディネーターによる中間指導があります。)						
補講日	9/6 (土)	補講日	9:00～10:30 (90) 10:50～12:20 (90)	※クラスによって実施される場合があります			
事後学習	9/13 (土)	第14講	10:00～11:00 (60)	実習経験の共有①	クラス	実習において得たことや感じた課題等について相互に発表を行い、個々の体験をクラスで共有します。それらに基づくディスカッションを通して仮説の検証を行い、レポートの内容を深めます。	
		第15講	11:10～12:10 (60)	実習経験の共有②			
		第16講	13:10～14:40 (90)	実習経験の共有③	クラス	実習経験交流会に向けて、クラスとしての経験共有をまとめます。	
		第17講	15:00～16:30 (90)	実習経験交流会	クラス グループ	実習を通して学んだことをクラスごとに発表し、他のクラスの発表を聞くことで、考え方や伝え方などを学び、事後学習レポートの内容に反映させます。	
		第18講	16:40～17:40 (60)	実習経験の振り返り/全体講評/修了式		他のクラスからのコメントを踏まえ各クラスで振り返りを行った後、全体講評による振り返りと修了証を授与します。	
	9/20 (土)	予備日	10:00～18:00	※事後学習日に講義休止が発生した場合の予備日			

■事前学習レポート提出期間：7月12日(土)～19日(土)

■事後学習レポート提出期間：9月13日(土)～9月27日(土) ※事前/事後学習レポート提出最終日の締切は 12:00 です。(時間厳守)

■ 実習先一覧 エクスターンシップ(就業体験)コース

ビジネスクラス

製造(食品)

- 2558 株式会社石田老舗
- 3386 亀屋良長株式会社
- 3458 丹波ワイン株式会社
- 1158 株式会社西利

製造(アパレル・繊維)

- 3408 岡山工芸株式会社
- 1229 株式会社ワコール

製造(電気機械設備)

- 1045 株式会社カシフジ
- 1142 寺崎電気産業株式会社
- 3472 日工電子工業株式会社
- 3398 由利ロール株式会社
- 3415 和晃技研株式会社

製造(半導体・精密機器)

- 3325 株式会社魁半導体
- 3303 株式会社積進

製造(その他)

- 3338 株式会社ShinSei
- 3320 株式会社セイワ工業
- 3353 株式会社箭木木工所

マスコミ・広告・印刷・出版

- 3055 アートム株式会社
- 3187 株式会社京都通信社
- 3488 株式会社PHP研究所
- 3467 株式会社文化時報社
- 3424 宮川印刷株式会社
- 3435 株式会社ユニオン・エー
- 3370 株式会社らくたび

情報・通信・IT

- 1080 協和テクノロジーズ株式会社
- 3354 株式会社クラックスシステム
- 3412 株式会社KCNなんたん
- 3301 大和電設工業株式会社
- 3317 株式会社ディレクターズ・ユニブ

運輸・物流

- 3493 株式会社サカイ引越センター
- 3100 株式会社塚腰運送(Tsukagoshiグループ)

商社・卸売

- 1100 株式会社佐野
- 2533 株式会社ヒトミ
- 3234 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
京都支社

小売・販売・専門店

- 3486 株式会社京滋マツダ
- 3387 生活協同組合コープしが
- 3276 株式会社ハートフレンド(総合食品スーパーフレスコ)
- 3021 株式会社花工房

金融・証券・保険

- 3033 株式会社葵総合保険
- 1022 株式会社エスアールエム
- 3238 SMBC日興証券株式会社

不動産・建築設計・建設業

- 3491 有限会社Lプランズ
- 2527 京都駅ビル開発株式会社
- 3321 株式会社空間デザイン
- 3399 株式会社クレバー
- 3482 恵星建設株式会社
- 3264 有限会社一級建築士事務所 ターボ設計
- 1138 株式会社長栄
- 3479 東邦電気産業株式会社
- 3290 株式会社莫設計同人
- 2131 株式会社フラットエージェンシー
- 2116 株式会社ローバー都市建築事務所

士業(法律・会計事務所)

- 3049 弁理士法人京都国際特許事務所
- 3311 税理士法人京都ビジコン
- 3440 こもだ法律事務所
- 1156 弁護士法人中村利雄法律事務所

コンサルティング・調査・研究

- 3148 株式会社地域未来研究所
- 3190 株式会社Hibana
- 3291 株式会社ユメコム

ホテル・旅館

- 1018 ウェスティン都ホテル京都
- 3289 株式会社近鉄・都ホテルズ 都ホテル京都八条
- 3316 株式会社国華荘 びわ湖花街道
- 3227 里湯昔話 雄山荘
- 1035 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
ザ・プリンス京都宝ヶ池
- 1039 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
びわ湖大津プリンスホテル
- 3395 柊家株式会社
- 1224 RRH京都オペレーションズ合同会社 リーガロイヤルホテル京都

観光・旅行

- 3433 株式会社アウルコーポレーション
- 3228 オーバルオブテックス株式会社
- 3372 京都新聞企画事業株式会社(京都新聞旅行センター)
- 1151 西陣くらしの美術館富田屋
- 3169 有限会社丸益西村屋

エンタテインメント

- 3044 ビーイングホールディングス株式会社

レジャー・アミューズメント

- 2492 株式会社 志摩スペイン村

ビジネスクラス

教育(学校・大学等)

- 2314 大谷大学
- 2320 京都外国語大学 京都外国語短期大学
- 3451 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部
- 3060 国立大学法人京都工芸繊維大学
- 1066 京都産業大学
- 2309 京都女子大学
- 3110 京都精華大学 京都国際マンガミュージアム
- 2337 京都先端科学大学
- 2565 京都文教大学
- 2312 同志社大学
- 2322 立命館大学
- 2282 学校法人龍谷大学
- 3345 社会福祉法人熊千代会 こぐま上野保育園
- 1125 公益財団法人大学コンソーシアム京都

医療・福祉

- 3485 京都清水メディケアシステム
- 3449 社会福祉法人京都福祉サービス協会
- 3411 社会福祉法人十条龍谷会
- 3362 社会福祉法人清和園 京都市久世特別養護老人ホーム
- 3266 医療法人社団 千春会
- 3319 社会福祉法人同胞会 DOHOグループ

安全・メンテナンス・清掃

- 2119 株式会社アイアム
- 3323 株式会社ワタナベ美装

人材ビジネス

- 2141 株式会社OVO

その他

- 3494 クリアウォーター-OSAKA株式会社
- 3468 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
- 2592 公益財団法人びわ湖芸術文化財団

パブリッククラス

官公庁

- 2101 綾部市役所
- 1238 宇治市役所
- 2396 近江八幡市
- 1243 亀岡市役所
- 1244 京田辺市
- 1245 京都市
- 1246 京都府庁
- 1248 草津市役所
- 3489 厚生労働省 京都労働局労働基準部監督課
- 1251 滋賀県庁
- 3052 摂津市
- 1254 長岡京市役所
- 2472 東近江市役所
- 3071 彦根市
- 3469 防衛省 自衛隊京都地方協力本部 河原町募集案内所
- 1255 宮津市役所
- 1256 守山市役所
- 3056 野洲市
- 2289 栗東市役所

非営利組織

- 3114 一般財団法人大阪教育文化振興財団
- 3359 特定非営利活動法人京都藝文交流協会
- 1266 公益財団法人京都市国際交流協会
- 2470 京都市野外活動施設 花背山の家
- 1267 公益財団法人京都市ユースサービス協会
- 1268 一般財団法人京都ユースホステル協会
- 1269 公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)
- 3330 特定非営利活動法人
子育て支援コミュニティおふいすパワーアップ
- 3223 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
- 2436 認定NPO法人びわこ豊穰の郷

2025年2月8日現在の登録企業・団体です。最新情報は、随時更新中のポータルサイトで確認してください。※企業・団体名の前の4ケタ数字はID番号です。



実習先の追加や実習内容が変更される場合があります。
出願前に必ずポータルサイトで最新情報を確認してください！

実習先リストの確認

ポータルサイト

エクスターンシップ(就業体験)コース
実習先リスト



実習内容の確認

実習先検索サイト

実習予定日、受入要件、実習のアピールポイント、ご担当者からのメッセージなど掲載



※ポータルサイト トップページ
からも検索サイトに簡単に
アクセスできます。



課題を解決する力を身に付ける

プロジェクト企画実践コース



ポータルサイト

プロジェクト企画実践コース

6月中旬から11月下旬の5か月間、企業・団体が提示するテーマの課題やプロジェクトに取り組むコースです。

プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることが目標です。受入企業・団体が実習生に提示したプロジェクトのテーマ（課題）に沿って成果重視の活動を行うプログラムです。

👤 **対象** → 大学・短期大学・大学院の正規学生

💡 **受講料** → **無料** (2025年度、京都市の施策で受講料を無料とします。)

※本プログラムに係る京都市の2025年度予算が成立しなかった場合、通常の受講料(15,000円、加盟大学以外の学生20,000円)となる場合があります。その場合は、ポータルサイトにてお知らせします。

これまでの実習生がどんなプロジェクト活動をしていたか、プロジェクト報告書でご覧いただけます!5か月間の活動報告はもちろんのこと、楽しかったこと・大変だったことなど、実習生が感じたことも綴られています。こちらポータルサイトより、ぜひご覧ください。



2025年度 コーディネーター

7名のコーディネーター(co)が各ゼミクラスで、きめ細かなサポート! 困ったとき、つまづいたときも相談できます。

坂本 清彦 (龍谷大学)

プロジェクト企画実践コース コーディネーター

「学生の間に何かに挑戦したい…でも何に？」

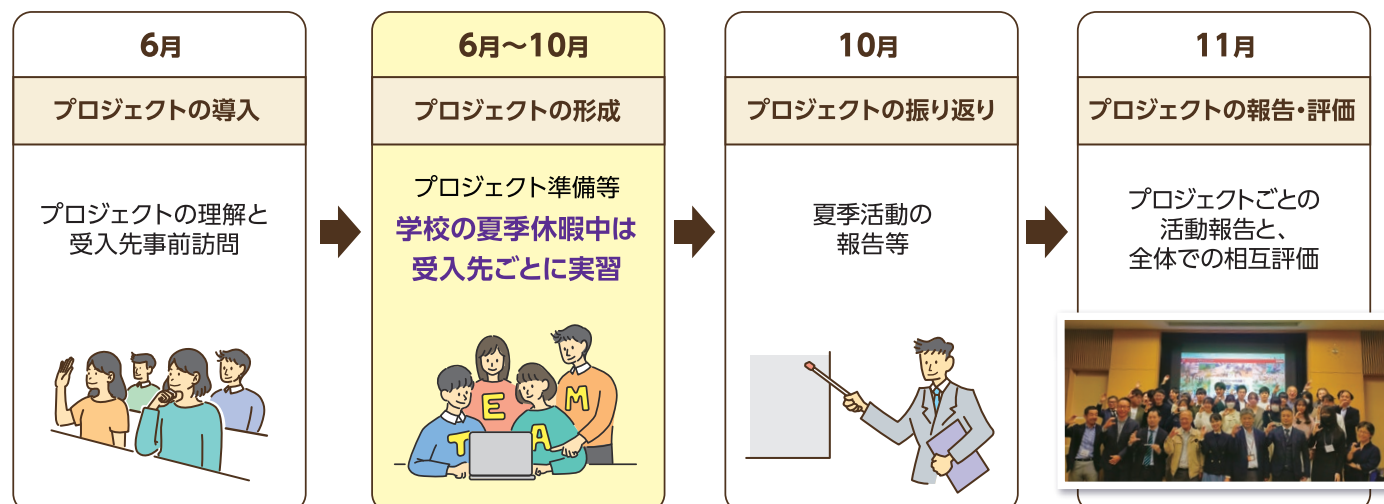
産学連携教育プログラムは
あなたの思いに応えます。



ポータルサイト

co紹介ページはこちら

講義・実習の流れ



全体の 流れ	日程	コマ数	時間	講義名	講義単位	内容	
プロジェクトの導入	6/19 (木)	第1講	18:30～19:00 (30)	オリエンテーション	全受講生	プログラムの概要説明、諸注意、事務連絡を行い、担当コーディネーターを紹介する。	
			19:00～19:30 (30)	プログラムの歴史・趣旨・意義		プログラムの歴史・趣旨・意義を理解する。	
		第2講	19:40～21:10 (90)	受入先と実習生の相互理解	各プロジェクト	受入先の事業目的、課題、担当者を受講生が理解し、参加目的や経歴を含めて受講生のことを受入先が理解する。	
	受入先事前訪問期間：6月20日(金)～7月16日(水)の間に、受入先でまたはオンラインでミーティングを2回以上行い、受入先の特徴とその外部環境について理解を深めておく。						
プロジェクトの形成	6/26 (木)	第3講	18:30～20:00 (90)	コミュニケーションと報告のスキル	全受講生	プロジェクトを成功に導くためのコミュニケーションと報告のスキルを学ぶ。	
		第4講	20:10～21:10 (60)	プロジェクトマネジメント概論	全受講生	一般的なプロジェクト概念の基礎を学ぶ。	
	7/3 (木)	第5講	18:30～19:30 (60)	各プロジェクトの素案作成① ー活動のアイデア出しー	全受講生	アイデア出しの手法を講義と実践を通じて学び、各プロジェクトの活動内容の立案に活用する。	
		第6講	19:40～21:10 (90)	各プロジェクトの素案作成② ー目的・目標・活動内容の検討ー	各プロジェクト	各受入先の実情に対応した目的・目標・活動内容などを検討し、ワークシート①、②の当初版(プロジェクト素案)を作成する。	
	7/10 (木)	第7講	18:30～19:30 (60)	プロジェクトの進捗管理とは	全受講生	一般的なプロジェクト進捗管理の手法を学ぶ。	
		第8講	19:40～21:10 (90)	活動計画策定	各プロジェクト	各プロジェクトの活動計画当初版を策定し、プロジェクト素案(ワークシート①、②)と合わせて担当教員に説明、フィードバックを行う。	
	7/17 (木)	第9講	18:30～19:30 (60)	プロジェクト素案のブラッシュアップ① ーワークシートの作成ー	各プロジェクト	各プロジェクトの背景を検証して各プロジェクト素案をブラッシュアップし、ワークシートと活動計画を修正する。	
		第10講	19:40～21:10 (90)	プロジェクト素案のブラッシュアップ② ー共有とフィードバックー	全受講生	各プロジェクト素案と活動計画の発表と意見交換を行い、その内容をワークシート・活動計画に反映させ、夏季の活動内容を設定する。	
	7/24 (木)	予備日	18:30～19:30 (60)	※夏期休暇前に講義休止が発生した場合の予備日。			
		予備日	19:40～21:10 (90)				
	夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。						
	9/4 (木)	第11講	16:50～17:50 (60)	各プロジェクトの現状把握と課題整理	各プロジェクト	これまでの活動を振り返り各プロジェクトの現状を把握し、ワークシート内容の検証を通して課題を整理する。	
		第12講	18:00～19:30 (90)	各プロジェクトの進捗・課題報告	全受講生	各プロジェクトの進捗状況及び課題の全体発表と意見交換を行う。	
		第13講	19:40～21:10 (90)	各プロジェクトの実施計画の検討・確定	各プロジェクト	各プロジェクトでタスク、役割分担、スケジュールを確認してガントチャート(ワークシート③)を作成し、担当教員等に対して報告、アドバイスをもとにワークシートを①～③を完成させる。	
	夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを実行しつつ、1) WS①～③の完成、2) プレゼンテーションに関するオンデマンド講義の視聴、3) 第14講でのプレゼンテーション準備を行う						
プロジェクトの振り返り	10/2 (木)	第14講	18:30～20:00 (90)	中間プレゼンテーション	全受講生	各プロジェクトの内容・進捗状況をプレゼンテーションし、実践を通じて「プレゼンテーション」の本質を理解する。	
		第15講	20:10～21:10 (60)	中間プレゼンテーションのふりかえりとスケジュール確認	各プロジェクト	第14講のプレゼンテーションのふりかえりとプロジェクトのスケジュール確認を行う。	
	10/9 (木)	第16講	18:30～19:30 (60)	プロジェクトの評価について	全受講生	ワークシート④を参照して、一般的なプロジェクトの評価手法を学ぶ。	
		第17講	19:40～21:10 (90)	プロジェクトのアウトプット・アウトカムの確認と評価	各プロジェクト	各プロジェクトの目的・目標・アウトプット・アウトカムの確認と検証、第16講の内容をふまえた各プロジェクトの暫定的評価をワークシート④を使い行う。	
	10/23 (木)	第18講	18:30～19:30 (60)	プレゼンテーション準備	全受講生	ファイナルプレゼンテーションの目的・内容について確認する	
		第19講	19:40～21:10 (90)	プレゼンテーション準備	各プロジェクト	各プロジェクトのファイナルプレゼンテーションにむけた準備を行う。	
	10/30 (木)	予備日	18:30～19:30 (60)	※夏期休暇後に講義休止が発生した場合の予備日。			
		予備日	19:40～21:10 (90)				
プロジェクト報告・評価	11/8 (土)	第20講	10:40～12:10 (90)	プログラム受講による自己の変化を振り返る	全受講生	プログラム受講を通じた自己の変化を振り返る。	
		第21講	13:00～14:30 (90)	ファイナルプレゼンテーション 修了式		約5ヶ月にわたるプログラムの総括として、プロジェクトごとに活動報告を含むプレゼンテーションを行う。 全体で、各プロジェクトの到達点について相互評価を行い、今後の学生生活の目標を明らかにする。	
		第22講	14:40～15:40 (60)				
		第23講	15:50～17:50 (120)				

●講義は感染症の拡大状況他、その他の社会状況によりキャンパスプラザ京都(対面)またはオンライン(ZOOM)にて実施します。

●学習レポートおよびプロジェクト報告書 提出期間：11月8日(土)～13日(木) ※最終日の締切は 12:00 です。(時間厳守)

● 実習先一覧 プロジェクト企画実践コース

きょうのやましなさんプロジェクト

ID3285 株式会社インサイトハウス

積極的に関りながら参加すればするほど、得るものが大きくなるのが「きょうのやましなさんプロジェクト」です。やる気次第で何でもできる限り挑戦できるようにサポートいたします。

やましなさん
Website
<https://ie9000.jp/yamashina/>



「つくる」×「つたえる」のチカラを学ぼう！

ID3409 関西巻取箔工業株式会社(KANMAKI)

今のものづくりで「つくる」のは、商品(プロダクト)だけじゃない。情報(コンテンツ)や企業文化(カルチャー)もちゃんとつくって、それを「つたえる」ことが大切です。そのサイクルをKANMAKIの仕事を通じて学んでいただき、これからの就活やお仕事人生に活かしていただきたいと思います。

KANMAKI note
<https://note.com/kanmaki/>



Rediscovery Label おもしろい新商品シール開発

ID3431 株式会社大槻シール印刷

当社は「まちのシール屋さん」。シールは身近な存在ですが、その使い道はまだまだ未開拓。シール印刷の実際を理解して、新しい感覚の商品の企画開発から製品の完成、ネット等での販売方法を考え実践します。学生さんの感性に期待しています！

(株)大槻シール印刷
Website
<http://www.otsuki-seal.co.jp/>



日本一小さな百貨店で考える持続可能な暮らし

ID3460 つねよし百貨店

京都府北部、京丹後市にある【日本一小さな百貨店】。商店、コミュニティセンターとしての百貨店をベースに、お客様や地域の方との交流を通じ、持続可能な暮らし、理想とするコミュニティのあり方を考えます。具体的な活動内容は実習生の専攻や希望を聞きながら決定します。

つねよし百貨店
Website
<http://e-mura.jp/tsuneyoshi/>



～花背フィールドラボプロジェクト～

ID3466 一般社団法人 Impact Hub Kyoto

花背は千年以上の歴史を持つ祇園祭のちまき笹を出荷しており、歴史的背景から「都の源泉」と呼ばれています。そんな花背地域をフィールドにし、暮らしや生き方を学びながら、さまざまなバックグラウンドを持った人々と一緒に、環境が持続しながら発展する地域づくりに挑戦しませんか？

Impact Hub Kyoto
Website
<https://kyoto.impacthub.net/>



若者向け就職情報フリーマガジン 「おっちゃんとおばちゃん」を悩める学生に発信しよう！

ID3471 株式会社ユニオン・エー

16歳～30代の若者に向けた就職情報誌「おっちゃんとおばちゃん」を企画・発行しています。就活を始める前、または就活真っ只中で、自分の進路悩んでいる学生や若者の手に届けたいです。企画から一緒に考えましょう。媒体についてはもちろん、皆さん自身が「働く」についてじっくり考える機会にしたいです。

union-a
Website
<https://union-a.co.jp/>



ワイン専門店によるワインセミナーの企画・運営

ID3361 ワイングロッサリー

高級ワイン専門店ウィングロッサリーの仕事を通じてワインを学び、学生向けのワインセミナーの企画に挑戦してください。企画力、計画力、実行力、柔軟性が養われます。世界の共通語でもあるワインに詳しくなることで、今後の社会人としての幅も広がります。

※20歳以上のみ応募可能

ウィングロッサリー
Website
<https://www.winegrocery.com/>



サンガスタジアムの フードコートをバズらせろ！

ID3481 株式会社MOTHERS

サンガスタジアムのフードコート店舗を中心として、京都サンガF.C.とのコラボ商品開発や飲食店運営のマーケティング戦略を企画して運営していただきます。仕事は楽しくなければ意味がない！人生をワクワクして生きるヒントがココにあります！

株式会社 MOTHERS
Website
<https://www.mothers-web.com>



未来を生き抜くチカラを子どもたちに！ ～子どもたちの成長をサポートし、自らも成長する～

ID3487 一般社団法人 京都ソーシャルビジネス・ネットワーク (Kyoto-SBN)

「不確実な未来を生き抜く」ための体験型学習プログラムを、小中学生に提供しています。課題を見出し解決するチカラ、何かを結びつけ創り出すチカラ、常識を疑う発想力。社会に飛び出す前に、子どもたちと楽しみながら、こんなチカラを身に付けてみませんか。

一般社団法人
京都ソーシャルビジネス・
ネットワーク
Website
<https://kyoto-sbn.org/>



電気自動車用リユース電池を用いた 急速充電器の活用方法の提案

ID3490 株式会社ピューズ

大容量の電気自動車用リユース電池を内蔵し、災害などでの停電時にも給電可能な急速充電器を向日市役所の駐車場に設置して実証実験を行います。実証実験では向日市の公用車(日産サクラ)の充電に使用します。各部のデータはクラウドに記録されます。データの解析を行い、●充電器に搭載する電池の最適な容量●より多くの人に使ってもらうには？●電気自動車への充電以外の使い道などを自由な発想で提案してもらいたいと考えています。

株式会社ピューズ
Website
<https://www.pues.co.jp/jp/>



心で歩くまち京都 ～私が未来に託したいもの～

ID3492 特定非営利活動法人 明日の京都文化遺産プラットフォーム

「目に見えないものの大切さ」を学び、自ら「未来に伝えたいもの」について考察します。京都の神社仏閣に代表される文化遺産をフィールドとして京都の魅力を感じ取り、自ら「未来に託したい(残したい)もの」を考え、それらを見える化し、他者へ伝えることで、あなたの心に映る京都をアーカイブします。

特定非営利活動法人
明日の京都文化遺産
プラットフォーム
Website
<https://tomorrows-kyoto.jp/>



ウェルビーイングの知識を広める プロジェクト

ID3498 株式会社FPコンサルティング

「ウェルビーイング講習・検定」の受講者を増加させるために、「仮説立案」→「調査による事実確認」→「実践にチャレンジ」→「結果の検証」を実行していただきます。新規事業立ち上げ時の面白さと難しさを体験できるプロジェクトです。

株式会社
FPコンサルティング
Website
<https://fp-con.co.jp/>



大学コンソーシアム京都

産学連携教育プログラム (旧インターンシップ・プログラム)

修了生座談会



ポータルサイト

座談会の様子は
動画でもご覧いただけます

立場や目標、働くことへの思いもさまざまな5名に
プログラムの様子や感想を語っていただきました。

大学コンソーシアムの産学連携教育プログラムに
参加した動機を教えてください。

牧野：私は今1回生で、大学受験という目標を通過した今、次の新しい目標が欲しいと思って参加を決めました。周囲には留学を検討する子が多かったのですが、人と違うことに挑戦してみたかったです。大学コンソーシアムのプログラムは、事前・事後学習とサポート体制がしっかりしていて、こういった経験が初めての私にはぴったりだと思ったのも動機の一つです。

伊藤：私は「ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）」が欲しくて参加を決めました。それに2回生のうちにこういった経験を一度しておく、就職活動準備が本格化する3回生の時に、一歩リードした状態で臨めると考えたんです。

高田：私も伊藤さんと同じで、何か打ち込める活動はないかと探していた時、キャリアセンターでこのプログラムを知ったんです。まだ2回生で時間に余裕があるし、せっかくならと長期間腰を据えて取り組める「プロジェクト企画実践コース」を選びました。

恩田：私はまだ将来の目標とかが



就活で一歩リードするのに
このプログラムは
最適でした

エクスタースHIP(就業体験)
コース/ビジネスクラス

【実習先業種】
ホテル・旅館
花園大学
2回生(参加時)
伊藤 みどり さん

特に決まっていない状態で、逆にこういう何も無い時こそ、いろいろな価値観とか環境に飛び込んでいけるチャンスなのかなと思って参加しました。公務員の方とは普段接する機会が少なく、仕事内容も具体的に想像できなかったのが、官公庁に実習に行けるこのプログラムを知り、これだ！と思いました。

古川：私も公務員の仕事が多岐にわたるものに興味があって参加しました。私は農学部にも所属しており、先輩方はやはり民間企業の技術職に就職される方が多いのですが、将来を考えるにあたり、専門に関わる行政の仕事についても知っておきたかったです。

実際に参加して、どのような学びがありましたか？

高田：私は実習で地域の魅力を発信するプロジェクトに参加し、地域の方のインタビューを載せたカレンダーを作成しました。参

エクスタースHIP(就業体験)
コース/パブリッククラス

【実習先業種】
官公庁
龍谷大学
2回生(参加時)
恩田 侑さん



まずは参加してみることが、
新しい価値観を得る
きっかけになりました。

加したのとは私と他校の学生もう一人。そこでは、与えられた課題に対して何をゴールとするか、それを達成するまでのプロセスをどうするかなど、基本的にすべて二人で主体的に考え、設定する必要がありました。その中で最も大切だと感じたのはスケジュール管理です。事前学習で学んでいた通り、まず目標を決めて、さ

かのぼる形でスケジュール設定をしようとしたのですが、学校生活に加え、私はアルバイト、もう一人は就職活動がある中、なかなか時間調整が難しくして……。長期間に及ぶプロジェクトだからこそ、スケジュール管理能力が問われましたし、その能力を実践的に身につける機会になりました。

恩田：私は10日間の実習で、市役所の議会事務局や人事課、企画調整課、スポーツ振興課など、複数の部署を経験させてもらいました。そちらはフリーアドレス制が取り入れられていて自由闊達な雰囲気だったのですが、席が決まっていなかった分、皆さん情報共有を密

に行なっておられたのが印象的でした。実際、私たちが違う部署に伺っても、前の部署の方が申し送りをしてくださっていたため、「これをしたなら次はこれをしようか」と、私たちの成長に繋がるご提案をしていただき、いろいろな経験を積むことができました。社会人の基本となる報連相。その大切さに気付けたのが一番良かったと思います。

伊藤：私も社会人基礎力を学ばいい機会になったと思います。私は現在、飲食店でアルバイトをしているのですが、長期間続ける中で自身の成長を感じることができなくなり、それを打破する機会にもしたいと考え、実習先としてホテルのレストランを選びました。自分に何が足りないのか、常に考えながら業務に当たること、成長のきっかけが掴めました。

古川：私は京都府庁で京都府産木材の利用促進を図るためのイベントに関わらせていただきました。それまで、技術職で行政に入職した場合の仕事内容が想像できず、将来の進路についても「民間企業と公務員とどちらが自分に向いているんだろう」と、漠然と悩んでいたのですが、実際に体験してみると、具体的なイメージを持って将来を考えられるようになりました。私は大学院に進むつもりなので、就職活動はまだ先になりますが、今のうちにこの変化を得られて良かったです。

牧野：私は実習で駅ビルでのイベントの運営に関わったり、施設活性化のための戦略を考える課題に取り組んだりしました。事前学習で「自分の長所と短所を見つける」という目標を立てて実習に臨み、実習を通して実際にそれらに気づけたことが何よりの収穫でした。「人前で説明をするのが苦手」という短所は初日に見つかり、少しでも改善しようと受け入れ先の方や実習仲間を見て学ぶうちに、「人のいいところを見つけるのが得意」という自分の長所にも気づくことができました。こういった自己分析を1回生のうちにできたことは、今後の大学生活送る上でも、進路を考える上でもプラスになったと思いますし、自己肯定感も高まりました。

後輩の皆さんへメッセージをお願いします。

古川：気になる職業があった時に、その仕事についてのイメージがあやふやなままで将来について悩むのと、実際にその仕事を体験してみた上で悩むのでは全然違うと思います。中でも公務員の仕事は体験できる機会があまり多くありませんし、このプログラムなら10日間という比較的長い期間実習が行えるので、すごく参考になると思います。仕事のイメージが掴めず、漠然と悩んでいる人にこそおすすめです。

伊藤：私はこのプログラムに参加することで、社会人基礎力を見直せたのと同時に、自分に何が足りないのかを見つめ直す機会になりました。就職活動や将来の進路について皆さん不安があると思いますが、早めに行動することでそれは減らすことができます。今自分に何が必要なのかを考えながら、目の前のことに集中していろんなことに挑戦してみてください。

高田：プロジェクト企画実践コースは5カ月という長期間に渡って取り組むので、自分にできるだろうかと不安に思う人は多いと思います。私もそうだったのですが、いざ始まってみると自ら行動して発言して、協調し合って活動していくということが自然とできました。実際に参加してみれば案外なんとかなります！長期だからこそ人との関わりも多いですし、社会人として必要なビジネスマナーを使用する頻度も多く、より身に付けやすいと思います。せっかくの機会ですので、ぜひこのプログラムに参加してみてください。

恩田：大学生というのは自由な価値観で自由に物事を見る最後のチャンスです。会社や組織に入ると、どうしても所属先の価値観やものの見方・捉え方に引っ張られると思うんです。もちろんそれは悪いことばかりではなく、そこでの経験や知識を生かしてまた次のことに生かせると思うのですが、「自由」は今しかない。だから、自分がちょっとでも興味を持っていることとか、これはどうい

とかなんだろう？と疑問に思っていることがあれば、どんどん飛び込んでいっているんなことを吸収していきましょう！

牧野：学年や年齢を問わず、ぜひ挑戦してみたいと思います。目標が決まっていなくても、参加したという事実が、自分が他の人よりも一歩先に出たという自信にもつながりますし、自己肯定感を高めてくれると思います。また、お互い刺激し合えるような実習仲間も見つけられると思います。世界が広がるのでぜひ挑戦してみてください。



エクスターンシップ(就業体験)コース/パブリッククラス

【実習先業種】
官公庁
京都大学
3回生(参加時)
古川 夏帆さん



エクスターンシップ(就業体験)コース/ビジネスクラス

【実習先業種】
不動産・建築設計
同志社大学
1回生(参加時)
牧野 友利さん

参加したという経験は何よりも自信につながりますよ！

社会人基礎力を身につけるのに貴重な機会になります！

プロジェクト企画実践コース

【実習先業種】
不動産・建築設計
大谷大学
2回生(参加時)
高田 光陽さん



プログラム参加の流れ

出願から実習開始までの6つのステップを紹介します。

STEP 1 コースを決定する

大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムには、2週間(実働10日)以上の実習を行う「エクスターンシップ(就業体験)コース」と実習先から提示されるプロジェクトを実行する「プロジェクト企画実践コース」の2つのコースがあります。それぞれのコースの特長を把握してから決定してください。

※エクスターンシップ(就業体験)コースとプロジェクト企画実践コースを併願することはできません。

エクスターンシップ(就業体験)コース → P3～P6

プロジェクト企画実践コース → P7～P10

STEP 2 実習先を検索する

企業・団体・官公庁・大学など豊富な分野から、実習先を選べます。実習先検索サイトから検索してください。企業・団体名だけでなく、登録内容(実習内容や実習期間、受入要件)を確認してください。

実習先検索 Find Placement

一般企業から官公庁、そして非営利組織など。
大学コンソーシアム京都のプログラムだから参加できる実習先がたくさん！



STEP 3 出願する

【Web出願期間】4月11日(金) 9:00～5月9日(金) 23:59

※入力した内容、控えについては、各自で保管してください。

入力途中での保存はできませんのでご了承ください。

実習先は、第3志望まで選択できます。但し、エクスターンシップ(就業体験)コースでは、「2次選考」を行う企業・団体は第1志望でしか選べません。

出願はこちら Entry application

1回生からエントリーできます！
他大学の学生と一緒に学びましょう！



STEP 4 面接を受ける

【面接日】● 5月16日(金) 15:30～18:30

● 5月17日(土) 10:00～15:00

※出願者全員に対して面接(1次選考)を実施します。

※エクスターンシップ(就業体験)コースはグループ面接、プロジェクト企画実践コースは個人面接です。

※オンライン(Zoom)で実施しますので、Web出願時に面接日時を予約してください。

※面接時は、原則スーツ着用です。

STEP 5 選考結果発表

【発表日】6月7日(土)

ポータルサイトにて受講許可者の選考番号一覧を掲載します。出願者全員に対して、選考結果通知書を郵便にて送付します。

※実習先に直接問合せをしないでください。

※選考結果通知書は、Web出願の際に登録された住所にお送りします。

※受講許可者には、選考結果通知書にて決定した実習先をお知らせします。

STEP 6 誓約書の提出

選考結果通知書に同封されている誓約書を返信用封筒を使用し、事務局へ提出してください。提出をもって受講の意思確認とします。

●受講料について：2025年度は京都市の施策で受講料を無料とします。

※本プログラムに係る京都市の2025年度予算が成立しなかった場合、通常の受講料となる場合があります。

その場合は、ポータルサイトにてお知らせします。

Q&A (学生からよくある質問)

ポータルサイト

Q&A



※詳細はポータルサイトを
確認してください

出願・面接について

Q:出願方法を教えてください。

出願期間内にWebを通じて出願してください。出願データを登録する際、入力途中で保存はできませんので、別途下書きを作成・保存しておくことをお勧めします。Web出願の手順・作成方法については、HPをご覧ください。

Q:志望理由はどのようなことを書くのでしょうか？

「プログラムを通じてどんな成長をしたいのか」「どんな社会経験を積みたいのか」など、個別の志望先の志望理由ではなく、プログラム全般に対する意欲を400字以内で記入してください。志望理由については、決定した実習先に公開します。

Q:面接はどのように行われますか？

オンラインにて面接(エクスターンシップ(就業体験)コースはグループ面接、プロジェクト企画実践コースは個人面接)を行いますので、Web出願時に面接日時を予約してください。面接日2日前までにZoom接続先、集合時間、注意事項等をお知らせします。面接時の服装は、原則スーツ着用です。

実習について

Q:実習日程は決まっていますか？

出願時に既に実習日程が決定している実習先もありますが、決まっていない実習先については、実習先事前訪問時に双方確認・相談のうえ、決定する予定です。

Q:実習は対面で行われますか？

実習先によって、オンラインで実施する実習先もありますので、志望実習先の実施方法について十分確認してください。社会状況により、対面の予定からオンラインに変更となる場合があります。

対面で実施される実習に参加する場合は、実習先から提示される感染症予防対策を遵守するとともに、各自、健康管理に気を付けてください。対面での実習参加に対して疑問や不安がある場合は、産学連携教育事業推進室(事務局)にご相談ください。

Q:実習地への交通機関は？

出願する前に、実習地に公共交通機関で通勤できるか、所要時間をよく確認してください。バイク・自動車での通勤は一切認められていません。

事前・事後学習、講義について

Q:どんな服装で参加すればいいですか？

講義内容によってスーツ着用が必須の日と、普段着の日があります。初日の服装は、選考結果通知書とともにお知らせします。

Q:エクスターンシップ(就業体験)コースの事前・事後学習はどのように行われますか？

事前・事後学習は全てオンラインで実施します。講義内容によって受講生全体またはゼミクラスに分かれて講義を行います。ゼミクラスは実習先の業種や実習内容で分かれており、担当コーディネーターの先生や様々な大学の学生と交流できます。

Q:プロジェクト企画実践コースの講義はどのように行われますか？

原則、キャンパスプラザ京都にて対面で行います。社会情勢の変化に応じて、適宜オンラインになる場合がありますのでご了承ください。

Q:講義に出席できない日があります。

エクスターンシップ(就業体験)コースの事前・事後学習、プロジェクト企画実践コースの講義は、出席必須です。あらかじめ予定を調整してください。

ポータルサイト

留意点と約束事



留意点と約束事

大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムに参加するにあたり、必ず読んで下さい。

●誓約書について

実習中のトラブル発生時の責任の所在を明確にするために実習先に対して誓約書を提出します。本プログラムは契約関係の上に成立していることを十分心得て、個人個人が確固たる自覚を持って実習に取り組んでください。

●保険の加入について

実習中の事故に備えて、実習生は「普通傷害保険」「個人賠償責任保険」に加入します。(保険料は受講料に含み、手続きは、大学コンソーシアム京都が一括して行います。)

●守秘義務について

実習先にとっての機密や個人情報等に触れる機会がありますが、このような情報を公開したり漏洩したりすることは、社会人として信用性を疑われるだけでなく、法的責任を課せられることにもなりかねません。勝手に資料をコピーする、許可もなく外部に持ち出す、SNS等へ書き込むなどの行為等は絶対に行わず、責任をもって行動してください。

●無断欠勤・遅刻について

実習中は実習先の就業規則を遵守し、遅刻・無断欠勤等は厳禁とします。最低限定刻の15分前には出勤するように心がけましょう。実習期間中に病気及び緊急の用件等でやむを得ず欠勤する場合は、必ず実習先担当者に連絡を入れてください。また車・バイクでの通勤は一切認められていません。

●リスクマネジメントについて

実習中に発生した事故やトラブルに対しては、原則として参加実習生個人の自己責任において処理し、問題解決までを行うよう努めてください。もし、困ったことがあれば事務局までご相談ください。あくまでも社会のルールにのっとった姿勢で実習に臨んでください。

●プライベートは自己責任

実習時間外のお付き合い等(酒席・食事など)は実習ではありません。各自で考えて行動してください。

●ハラスメントについて

大学コンソーシアム京都では、ハラスメント相談室を設置しています。困ったときには些細なことでもご相談ください。相談方法は、電話またはメールで、ハラスメント相談員宛にご連絡ください。

連絡先: TEL 075-353-9103 (日・月曜日を除く 9:00 ~ 17:00)

メール: talk@consortium.or.jp

●通信環境・機器について

出願、面接、事前・事後学習及び講義において、ビデオ会議システム(Zoom)を活用して実施します。各自、下記の通信環境・機器を揃えたうえで受講してください。(Web面接までに準備ができれば可)

①インターネット回線 ②カメラ・マイク ③パソコン(パソコンでの参加を推奨します。)

大学コンソーシアム京都 産学連携教育事業推進室

窓口受付時間：火～土曜 9:00～17:00

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内

※京都市営地下鉄、JR・近鉄「京都駅」から徒歩5分程度

TEL. 075-353-9106 FAX. 075-353-9101

E-Mail: intern@consortium.or.jp

産学連携教育プログラム ポータルサイト

<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>

大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム 🔍



加盟大学・短期大学一覧は
ポータルサイトで
ご確認ください



産学連携教育プログラム 公式SNS

プログラムの情報や
実習生の様子を発信



@consointernship



@intern.consortium



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 ウェブサイト
<https://www.consortium.or.jp/>

